

感染拡大防止対策

新型コロナウイルス感染症の拡大により、本学術大会は現地開催とWEB開催を併用したハイブリッド形式で開催いたします。

現地開催にあたり下記のとおり感染対策を行います。ご来場いただく皆様におかれましては、ご確認の上、感染拡大防止にご協力くださいますようお願い申し上げます。

1. 開催方式

- ・現地およびWEB配信のハイブリッド形式開催とします。

2. 入場時の対策

- ・来場者の体温確認を実施します。
(既定の体温以上が検知された場合、再検温の上、ご帰宅いただく場合がございます。)
- ・各会場への入場人数をカウントし、最大収容数の50%未満の入場制限とします。
- ・来場者のマスク着用を徹底します。
- ・運営スタッフの健康状態を把握します。
(出勤前の検温確認、咳、呼吸困難、倦怠感 → 体調不良時の出勤停止)

3. 空間確保と感染予防

- ・各会場への入室人数は最大収容数の50%未満に制限します。
- ・各会場内の座席は1m以上の距離を確保するように配置します。
- ・飲食を伴うセミナーでは、開始前の会場入口での行列を作らないように誘導します。
- ・飲食の提供については、手渡しではなく、各自お取りいただきます。
- ・企業展示会場のブース間隔を確保します。
- ・運営スタッフはマスク(全スタッフ)、フェイスシールド(一部スタッフ)を着用します。
- ・人が密集しないように広いスペースを確保するように配置します。

4. 消毒の徹底

- ・参加受付、各会場入口、PC受付に消毒液を設置します。
- ・スタッフによるセッション毎の座長席および演台の機器の除菌作業を行います。
- ・トイレなど共用部の清掃・消毒、ゴミの廃棄を徹底します。

5. 換気の徹底

- ・各会場の開閉可能な窓は開放し、出入口ドアは常時開放します。
- ・各会場ならびに通路にある排気用換気扇は常時最大稼働をします。

現地にお越しになる方へのお願い

1. マスクの着用をお願いします。
2. 以下の場合は参加を控えるようお願いします。
 - A) 37.5度以上の発熱がある時
 - B) 咳・咽頭痛・息苦しさ等の症状が認められる時
 - C) 保健所等の健康観察下にある時
 - D) 政府が指定する期間(本日現在は2週間以内)に海外渡航歴がある時
(当該期間に帰国した方と接触した場合も含む)
 - E) その他、体調が優れない時(味覚・嗅覚異常を感じる時や疲労倦怠感を強く感じる時などを含む)
3. 厚生労働省新型コロナウイルス接触確認アプリ(COCONA)の登録にご協力をお願いします。

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/cocoa_00138.html